

# ピースボートクルーズ乗船に伴う 新型コロナウイルス感染症対策について

当社では、お客様に安全にクルーズを楽しんでいただけるよう、新型コロナウイルス感染症に対して、下記の取り組みを実施します。みなさまの、感染防止対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

[ 2020年7月更新 ]

## 乗船にあたって



乗船前に、すべてのお客様に問診票の記入をお願いしています。乗船時にはサーマルカメラを使用した発熱スクリーニングをおこないます。呼吸器疾患の疑いや発熱の症状がある方は、症状や原因を問わず、ご家族・ご同行者様を含めてご乗船をお断りさせていただきます。クルーズ期間中は、日々の手洗い・うがい・マスクの着用をお願いします。マスクは乗船期間中の数量をご自身でご用意ください。



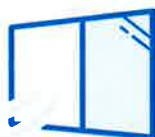
## ソーシャル ディスタンスの確保

乗船中はお客様同士や乗組員との密を避け、間隔を空けてお並びいただく場合があります。各種店舗やジムなどは、ご利用いただける人数を制限する場合があります。



## 船内の感染予防対策

船室や船内各所の清掃・消毒の頻度を上げ、衛生管理を強化します。特にドアノブやエレベーターのボタン、手すりなど、手指の接触部分の消毒を徹底します。



## 船内換気システム

客室・パブリックエリアでは、外気の取り込みと同時に同量の空気を船外に排出し、常に外気を入れ替えています。船内空気環境の改善のため、ウイルス除去や除菌効果が認められている紫外線や、オゾン機器の導入を進めています。



## レストランやバー などの飲食施設

時間や人数など利用方法のご協力をお願いします。ピュッフエスタイルの提供は当面の間休止し、クルーがご提供します。



## 船内イベント・企画

一か所への密集を避けるため、船内企画・講演会場への入場定員を制限させていただきます。企画や講座は、船室テレビでの中継や録画放映などを実施することもあります。



## 乗組員の体温測定

全乗組員は乗船14日前から体温測定をおこない、体調に問題が無かった場合のみ乗船を認めます。



## 接客スタッフの対策

乗組員は一日二回の検温による健康チェック、頻繁な手洗い・うがい、手指のアルコール消毒を義務付け、感染予防に努めます。またマスクなどの衛生管理用品を着用してお客様の応対をおこないます。



## オプションツアー (寄港地)での対策

外務省の海外安全情報やWTTC<sup>\*1</sup>の提唱する「Safe Travel 認証」などを参考に、各所の安全対策を考慮しながら現地手配を進めてまいります。乗下船時には、舷門でのサーマルカメラによる発熱スクリーニングをおこないます。

<sup>\*1</sup> 世界旅行ツーリズム協議会



## 船内の医療体制

体調がすぐれない時は、すみやかに診療室で受診してください。発熱や呼吸器官の疾病、新型コロナウイルス感染の疑いがある方は、隔離された船室での経過観察にご協力いただけます。診断キットや治療薬品が入手可能となった場合は診療室に常備します。



## 関係機関との 連絡体制

弊社は今後も、CLIA<sup>\*1</sup>、CDC<sup>\*2</sup>、JOPA<sup>\*3</sup>および、厚生労働省、外務省などの情報や各機関の感染症対策のガイドラインを元に随時対策を更新してまいります。

<sup>\*1</sup> Cruise Line International Association

<sup>\*2</sup> アメリカ疾病予防センター

<sup>\*3</sup> 日本外航客船協会